

栗原市学校再開ガイドライン

基本方針（新型コロナウイルス感染症対策の現状を踏まえた学校教育活動に関する提言より）

学校における感染リスクをゼロにするという前提に立つ限り、学校に子供が通うことは困難である。このような状態が長期間続けば、子供の学びの保障や心身の健康などに深刻な問題が生じることが懸念される。社会全体が、長期間にわたりこの新たなウィルスとともに生きていかなければならないという認識に立つ。



- 1 「密閉」「密集」「密接」の3つの条件が重なる場を回避する。
- 2 他学級、他学年との接触機会を可能な限り回避する。

校内共通事項（例）

- 児童及び職員はマスクを着用する。
- 物（学習用具、本、ハンカチ等）の貸し借りをさせない。
- 常に2箇所（教室の出入口）を開放し、空気の流れをつくる。
- 隣の友達と机をつけない。
- 人が多く集まった場所から教室に入る時には、手洗いとうがいをを行う。



一日の流れ

活動	児童生徒	教職員
通学	<ul style="list-style-type: none">・マスクを着用する。（咳エチケット）・しゃべらず、一列で歩く。	<ul style="list-style-type: none">・十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心掛けるように指導する。
登校	<ul style="list-style-type: none">・早く登校した際は、校庭で待つ。・昇降口に止まらない。・登校したら、決められた手洗い場を使い、手洗いとうがいをする。・本の貸し借りはしない。	<ul style="list-style-type: none">・登校時刻を周知しておく。・家庭での検温の確認をする。・検温を忘れた児童生徒へ対応する。・昇降口を開ける。
朝の会	<ul style="list-style-type: none">・必ず健康観察を実施する。・朝の歌等は控える（鑑賞は可）。	<ul style="list-style-type: none">・健康観察で児童生徒の体調を確認する。・児童生徒が対面にならないようにする。
全校集会	<ul style="list-style-type: none">・体育館や集会室で実施しない。（放送等）	<ul style="list-style-type: none">・テレビ放送や校内放送で実施する。
授業中	<ul style="list-style-type: none">・マスクを着用させる。・全員黒板を向く。・学習用具の貸し借りはしない。・座席間をできるだけ離す。	<ul style="list-style-type: none">・ペアやグループ活動は極力避ける。・飛沫が飛び散る発声をしない。・体育では、ダンス、長なわとび等の接触する種目は避け、DVD視聴など、感染防止に配慮する。・音楽では、鍵盤ハーモニカ、リコーダーは控える。

休憩時	<ul style="list-style-type: none"> ・学級単位を基本とし、他学級や他学年との接触を控える。 ・廊下、教室の換気をする。 ・密集、密接をつくらない。(トイレ等) ・手洗いとうがいをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間に1回(10分程度)は、窓や出入口を開けて換気する。 ・飲料水は自宅からもってくる。
給食時	<ul style="list-style-type: none"> ・全員マスクを付けて準備する。また、食べる直前にマスクを取る。 ・石けんで手を洗う。 ・呼ばれた班から並ぶ。 ・十分な間隔を空けて並ぶ。 ・おかわりがないように盛り付ける。 ・前向きで食べ、私語をつつしむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教職員が盛り付けに参加するなど、配膳方法を工夫する。 ・当番の体調を確認する。 ・配膳台を拭く。 ・教室内の換気をする。 ・牛乳の空きパックやゴミ袋は、別のゴミ袋に入れ、手袋をして教職員が処理する。
昼休み	<ul style="list-style-type: none"> ・廊下、教室の換気をする。 ・密集、密接をつくらない。 ・遊ぶ際は屋外で遊ぶ。 ・鬼ごっこなど、接触のある遊びは当面の間、控える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間に1回(10分程度)は、窓や出入口を開けて換気する。 ・体育館を開放する際は、見守りをする教職員を配置する。
清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクをして清掃する。 ・不要な接触は避ける。 ・距離を保ちながら取り組む。 ・終了後は手洗いとうがいをする。 ・集まっての反省会は実施しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎清掃回数、場所、人数を工夫する。 ・縦割りや学級を越えたメンバーでの清掃は実施しない。 ・窓を開けて清掃を実施する。
帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ・机の整理をして下校する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時間が重ならないように配慮する。
下校後	<ul style="list-style-type: none"> ・昇降口に止まらない。 ・帰宅したら、手洗いとうがいをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室やトイレ等、多くの児童生徒が手が触れる箇所(手すり、スイッチ等)は消毒液で清拭する。

※その他

- (1) 拭き清掃による消毒は、1回よりは2回というように、複数回が望ましい。ただ、対応する職員の関係もあることから、各学校で対応すること。
- (2) 給食を食べるときに外したマスクは机の上または横にかけるなど配慮すること。
- (3) 不特定多数の方が利用する施設で洋式トイレに蓋がある場合は、「蓋を閉めてから、水を流すようにする」こと。(推奨)
- (4) 教室のごみ箱には、ビニル袋(栗原市指定袋)を事前に入れるなど、ごみに直接、手が触れないようにすること。
- (5) 手洗いの場に足形の待機線を設けるなど、密集・密接・密着を避けるように工夫すること。
- (6) 固形石けんを使用しての手洗いも可である。ただし、使用後は石けん置きに置くなどしてしっかり乾燥させること。